

子どもの安全確保は、みんなの手で...!

次のような点に気をつけて、防犯対策をしましょう。

《登下校（外出）時》

行き先、一緒に遊ぶ人、帰宅予定時刻を告げて外出する。

寄り道をせず、学校（外出先）からまっすぐ家に帰る。

一人での登下校（外出）を避ける。

危険な場所には行かない。

人通りが多く、明るい道を歩く。

防犯ベルを常時携帯する。

ガードレールの内側を歩く。

手荷物は車道とは反対側で持ち、引ったくりを防止する。

危険を感じた時は、大声を出し、付近の人に伝える。

危険を感じた時は、「こども110番の家」などの近所の家に駆け込む。

不審な人を見たら、近くにいる大人（保護者や近所の人、学校の先生など）に伝える。

不審な人を見たら、警察に伝える。

見知らぬ人から声をかけられても、いやなことははっきり断る。

見知らぬ人について行かない。

見知らぬ人に簡単に声をかけない。

見知らぬ人をからかわない。



《帰宅した時（子どもだけの場合）》

ドアや窓の施錠を確実にしておく。2階以上の部屋でも戸締まりを行う。

ドアチェーンもかけておく。

窓を開ける時は、外をよく確認してから開ける。

ドアホーン（呼び鈴）が鳴っても、ドアを開けない。（ドアスコープをのぞいて誰か確かめる。）

電話がかかってきた場合、相手が名前を言うまで、自分の名前を言わない。

電話がかかってきた場合、大人が不在であることを絶対に言わない。

電話の相手を知らない場合、後ほど電話すると伝え、相手の名前と電話番号を聞いて電話を切る。

電話の相手から、友達の名前や電話番号を聞かれても、絶対教えない。

不審な電話があったことを、保護者および学校の先生に伝える。

不審な電話があったことを、警察に伝える。

知らない人からのメールを見ない。

